



加東市

議会だより

4月臨時会・6月定例会



電子黒板を活用した授業 (東条西小学校オープンスクール)

加東市では、ICT機器を活用した情報教育に力を入れており、市立小中学校全校に電子黒板・デジタル教科書が導入されています。加東市の児童・生徒1人当りの教育予算は兵庫県内でもトップクラスで、ICT機器を活用した授業により、多様化する情報社会に子どもたちが対応できる体制も確立されてきています。

● 4月臨時会・6月定例会	2
● 議決結果一覧	6
● 総務文教常任委員会報告	7
● 産業建設常任委員会報告	8
● 厚生常任委員会報告	9
● 議会報告会	10
● 一般質問	12
● 幼稚園紹介～加東市立社幼稚園	16

国に準じ 職員給与を9ヵ月間 減額

市長、副市長、教育長も姿勢を示す

第48回加東市議会定例会は、6月3日から24日までの22日間の会期で開会した。市長より報告6件の他、一般会計補正予算、条例の制定・一部改正、財産取得など8議案が提案されいずれも原案のとおり可決した。また、議員提出議案「加東市日本酒による乾杯を推進する条例」も全会一致で可決し、「公共施設のあり方検討特別委員会」を新たに設置した。請願1件は、閉会中の継続審査とした。17日には一般質問が行われ、6名の議員が市当局の考えをただした。

市長、副市長、教育長の給与の減額（第44号議案）

市職員の給与減額措置に対して、市長、副市長、教育長自らが先頭に立ち、給与減額措置への姿勢を示すため、平成25年7月分から平成26年3月分支給までの給料月額を12.5%減額する。これにより総額263万8千円の削減となる。

【問】12.5%の根拠は何か。

【答】従来実施してきた期末手当の減額分を上まわる金額として算定した。

【問】国は特別職の減額をも求めているのか。

【答】一般職に求めてきたが、特別職も実施しないと理解が得られない。

【問】特別職報酬等審議会に諮ったのか。

【答】臨時的措置として実施のため諮っていない。

全会一致で可決

給料月額の減額状況

	市長	副市長	教育長
本来の支給額	940,000円	750,000円	655,000円
減額分(12.5%)	117,500円	93,750円	81,875円
減額後の支給額	822,500円	656,250円	573,125円

一般職の職員の給与を臨時特例により減額（第45号議案）

国家公務員の給与が減額となっていることに伴い、給与水準の均衡を図るため例外的、時限的な措置として一般職の職員（医師を除く。）の給与を引き下げる。期間は、平成25年7月から平成26年3月支給分までとする。

◎引き下げ率は、

・主事級 3.5%
・主査・主幹級 5.5%
・管理職 7.5%

（下表 職員給料月額の減額率表を参照）
◎これにより総額7500万円の削減となる。

職員給料月額の減額率表

対応給料表	対象職員の代表例	主事級減額率 △3.5%	主査・主幹級減額率 △5.5%	管理職減額率 △7.5%
行政職給料表	一般行政職事務職員	1・2級	3・4級	5～7級
技能労務職給料表	自動車運転員・看護助手等	—	1・2級	—
医療職給料表(2)	薬剤師・理学療法士・栄養士等	1・2級	3～5級	6・7級
医療職給料表(3)	保健師・看護師等	1・2級	3・4級	5・6級

平成25年度 補正予算

（単位：千円）

会計種別	補正額	補正後の額	主 な 内 容	議決結果
一般会計（第2号）	15,553	19,247,032	・鳥獣被害防止柵資材の購入 370万円 ・山地災害復旧工事費 506万円	全会一致で可決
一般会計（第3号）	24,677	19,271,709	・風しん予防接種費用の一部助成 1,753万9千円 ・インクルーシブ教育システムの構築 565万7千円 ・三草山山口登山道周辺整備事業の変更による減 △52万8千円	全会一致で可決

公共施設のあり方検討特別委員会 を新たに設置

臨時会

第47回加東市議会臨時会が4月30日に開催され、専決処分（条例の一部改正）の承認2件、及び一般会計補正予算（第1号）が提案されいずれも承認、原案可決した。

一般会計補正予算（第1号）の内容

- ・既存防犯灯のLED化調査設計等 744万8千円
- ・県の個人住民税等整理回収チーム派遣の負担金 41万円
- ・滝野温泉ほかの泉源湯管付着物洗浄工事 2,835万円
- ・米田小学校の外壁落下保護シートのリース料及び撤去・再取付 127万1千円

【問】防犯灯のLED化はどのように進めていくのか。

【答】地区管理分を含め20Wの防犯灯が2,991灯あり、これを一気に更新する。

【問】LED化により地区への電気代補助（月1灯50円）に変更はあるのか。

【答】現在、電気代の負担は1灯当たり年間約2,650円だが、LED化により1,500円余りとなるので、区長会を通じ補助の取扱いについて協議したい。

【問】米田小学校の外壁落下について今後の対応は。

【答】外壁全てを打診調査する。その結果で対応策を考えていく。

全会一致で可決



外壁落下保護シートが設置された米田小学校

一般会計補正予算（第2号）

【問】風しんワクチンの予防接種について、妊娠を希望される方や妊婦の同居親族に限定している市町もあるが、方針は。

【答】平成24年4月1日以前に生まれた男女で加東市に住所を有する方としており、限定はしていない。

【問】ワクチンが不足する心配もあるが大丈夫か。

【答】医師会と調整しながら進めており、今の段階で実施に問題はないと考えている。

全会一致で可決

小型動力ポンプ付積載車等購入の件（第46号議案）

地域の消防防災体制の強化を図るため、新規登録後17年以上経過した消防車両及び小型動力ポンプを更新する。

・小型動力ポンプ付積載車2台（松尾分団・藤田分団）
・小型動力ポンプなし積載車1台（岩屋分団）
・小型動力ポンプ4台（大門分団・出水分団・東実分団・貝原分団）

契約の相手方（有）岡本ポンプ

購入金額 3084万9千円

（8者による制限付一般競争入札）

全会一致で承認



小型動力ポンプ付積載車

決議

公共施設のあり方検討特別委員会を設置

第2次行財政改革において重複する公共施設の整理については喫緊の課題である。議会としてもこの問題に取り組むこととし、観光施設や福祉施設等、複数の常任委員会が所管する施設のあり方を検討する必要があるため特別委員会を設置する。

委員の定数は8人とし、設置期限を平成26年3月31日とした。

全会一致で可決

委員構成

委員長 桑村 繁則
副委員長 藤尾 潔
委員 志方 勉
二階 一夫
藤原 文悟
長谷川 勝己
安田 朗
石井 正敏

請願

水道公営化に伴う地元負担金軽減に関する請願

嬉野東地区住民から提出されたが、産業建設常任委員会に付託され閉会中の継続審査とした。

日本酒による 乾杯を推進する条例制定

日本酒による乾杯を推進する
条例制定（議員提出議案）
（目的）

第一条 この条例は、加東市の特産品である日本一の酒米「山田錦」や「愛山」で醸造された日本酒による乾杯を推進することにより、日本酒の消費拡大と農家の酒米生産意欲の向上、世界の人々の日本文化への理解を深めることを目的とします。

（農家の役割）
第三条 農家は、日本一の酒米「山田錦」や「愛山」を生産することに誇りを持ち、その技術の向上と継承に努めます。

（市民の役割）
第四条 市民は、加東市が行う日本酒による乾杯の普及促進に関する取組に協力するよう努めます。

【問】第四条を削除すべきではないのか。
【答】罰則など設けていないので削除はしない。

全会一致で可決

治山事業分担金徴収条例の制定（第42号議案）

市が施行する治山事業単独補助の対象となる治山事業に要する費用に充てるため、受益者から分担金を徴収しようとするもの。

【問】分担金が払えない場合どうなるのか。
【答】県と協議に入る前に約3分の1の分担金を受益者に負担してもらう確約をもたせて県に申請するが、協議ができなければ復旧が遅くなる。

【問】減免についてはどうなるのか。

【答】治山事業は、私的財産の保護が基本となり、受益者に負担を求めることになる。案件により分割納付もあるが、減免を考慮することもある。

【問】過去にこのような山地災害があったのか。また、危険な場所はあるのか。

【答】合併前に3件、それ以降は当事業に該当する事案はない。ただ、潜在的に危険な箇所はあり、今後発生する可能性はあると考えている。

全会一致で可決

東条福祉センター「とどろき荘」入場料市内高齢者割引廃止（第41号議案）

市内在住の65歳以上の施設入場料の割引制度を廃止し、現在の300円から一般と同額の600円とする。

【問】割引制度の廃止ではなく、施設の縮小など経費削減の検討はしたのか。

【答】根本的な見直しは今後検討していくが、まずは赤字縮減のため、料金の見直しに取り組みたい。



とどろき荘

【問】利用者の意向は調査したのか。

【答】割引廃止に関するアンケートとしては実施していない。

【問】平成27年度までは指定管理期間があるが、その後の方策は。

【答】現状維持か、廃止を含めた縮小の方向と考えている。

【問】周辺の施設では市内高齢者の割引はあるのか。

【答】北播磨圏域の施設では実施していないと聞いている。

【問】割引を廃止しても同様の入場者数があるとしたシミュレーションは甘すぎるのでは。

【答】入場者数は一時的に減少しても、泉質の良さのアピール等で対策を考える。

【問】福祉施設と位置付けるのか、観光・温泉施設として位置付けるのか。

【答】ベースは福祉センターであるが、今後のとどろき荘運営審議会で方向性を議論する。

★委員会報告への質疑

【問】運営審議会の会議録を見ずして鋭意審査できたのか、会議録の提出の要請はしたのか。

【答】理事者側に要請はしていない。

【問】社会福祉という大きな観点から協議したのか。

【答】内容的には福祉施設だが、現状は温泉施設の側面もあるとの答弁で、委員会としては全体を見ながら審査した。

【問】とどろき荘の一部借地

について議論はあったか。
【答】借地関係については質疑、意見はなかった。

【問】赤字解消のための割引制度の廃止以外に経営改善の議論はあったか。

【答】高齢者に対し割引以外のサービスを検討すべき、また、多くある浴槽数も検討すべきとの意見もあった。

反対討論

福祉センター「とどろき荘」とあるので、せめて75歳以上の方は100円でも割引すべきである。修正案も考えたが、反対の意思表示だけとする。（二階）

近い将来の方向性も示さないまま、シミュレーションでの試算通りにはいかない。運営審議会における市当局の発言にも問題があり、議会の役割として再度審議すべきである。（磯貝）

賛成討論

人員削減等の指定管理者の努力もあり、根本的な見直しも含めて市当局・管理者が提案してきたことに対して賛成する。（長谷川勝）

賛成多数で可決

報告

やしろ国際学習塾・滝野文化会館・東条文化会館の指定管理者となっている「公益財団法人加東文化振興財団」の事業状況及び決算の状況について報告を受けた。

振興・普及事業

育成事業

日本管コンクール

週末よしもと、子供向け人形劇など8事業 20公演
バレエスクール・バイオリン教室など15事業 5教室 38公演
フルート部門 113人がエントリ

平成24年度 収 支 計 算 書

平成24年4月1日～平成25年3月31日

（単位：円）

科 目	決 算 額	備 考
I 収入の部		
1. 基本財産運用収入	3,495,335	基本財産利息収入
2. 特定資産運用収入	59,173	特定資産利息収入
3. 会費収入	799,500	法人会員 3件、個人会員 513件
4. 事業収入	129,752,922	
自主事業収入	6,914,810	チケット売上収入
施設管理運営受託事業収入	86,340,112	3館の指定管理料収入（加東市より）
文化事業開催受託事業収入	25,929,000	文化事業開催委託料（加東市より）
受講料収入	7,179,000	音楽教室・バレエスクール受講料
参加費等その他事業収入	3,390,000	日本木管コンクール参加費等
5. 補助金等収入	2,486,265	日本木管コンクール協賛金等
6. 雑収入	398,686	預金利息、コピー使用料、物販手数料等
当期収入合計（A）	136,991,881	
前期繰越収支差額	33,967,871	
収 入 合 計（B）	170,959,752	
II 支出の部		
1. 公演等の開催事業費支出	87,001,909	公演・イベント等の開催関係経費
2. 友の会事業費支出	816,036	友の会運営経費
3. 財団管理費支出	38,516,013	財団運営関係経費
当期支出合計（C）	126,333,958	
当期収支差額（A）－（C）	10,657,923	
次期繰越収支差額（B）－（C）	44,625,794	

■ 施設の利用状況 ■

（ ）は昨年度値

施 設 名	使用件数(件)	利用者数(人)
やしろ国際学習塾	595(642)	29,239(30,294)
滝野文化会館	590(518)	27,982(27,059)
東条文化会館	622(490)	17,933(19,331)

平成24年 決 算 報 告 書（損益計算書）

平成24年4月1日～平成25年3月31日

（単位：円）

科 目	金 額	
【売上高】		280,777,430
【売上原価】		
期首棚卸高	5,070,419	
仕 入 高	195,238,192	
合 計	200,308,611	
期末棚卸高	5,592,722	194,715,889
売 上 総 利 益		86,061,541
【販売費及び一般管理費】		84,563,978
営 業 利 益		1,497,563
【営業外収益】		
受 取 利 息	29,904	
雑 収 入	1,430,660	
受取手数料	6,400	1,466,964
【営業外費用】		
支払利息・割引料	69	
雑 損 失	26,317	26,386
経 常 利 益		2,938,141
【特別損失】		
固定資産売却除却損	23,994	23,994
税引前当期純利益		2,914,147
法人税等充当額		723,451
当 期 純 利 益		2,190,696

■ 会社の概況 ■

平成25年3月31日現在

株 主 名	出 資 状 況	
	持株数	持株比率
加東市	275	50.0%
加東市商工会	40	7.3%
みのり農業協同組合	175	31.8%
兵庫県釣針協同組合	20	3.6%
東条農業者連合	20	3.6%
有機栽培コスモス会	20	3.6%

*発行済み株式の総数 550株

■ 平成24年度利用状況 ■

（ ）は昨年度値

施 設 名	営業日数	利用者数(人)
特産館	328(330)	55,808 (63,174)
レストラン	354(351)	49,655 (51,557)
コスモスの館	302(265)	77,170 (63,449)
コンビニ	365(353)	295,146 (238,986)
合 計		477,779 (417,166)

※特産館・コスモスの館・コンビニはレジ回数、レストランは実客数

※コスモスの館：H24.8.7まではテント販売での利用者を含む

馬瀬・鴨川地域に スクールバス運行 10月から

インクルーシブ教育システム構築モデル地域事業について

障害者基本法等の趣旨を踏まえ共生社会形成に向け

【問】開かれた学校づくりの中で、ホームページでの公開の更新が遅れている理由はあるか。

【答】高額の予算をいただきシステムを改修したが、卒業式、入学式、新学年と頻繁な状況が続いていた。小中学校の校長会、教頭会でも厳しく指導し、今後は随時更新するように指導していきたい。

【問】健康体力づくりで、体力運動能力の向上の評価が低い理由は。

【答】中学校においては指導補助員を配置して活発に活動しているが、小学校においても、さらに専門性の向上を図ることが大切であることから、今後の課題とした。

総務文教常任委員会

平成24年度の教育委員会の点検と評価について

特別支援教育（インクルーシブ教育システム構築）が求められている。

【問】将来的には特別支援センター設立に向けて取り組む。

【答】平成25年7月から平成26年3月までの実施期間にどのような教育を進めるのか。

【問】モデル地域は中学校区。杜小学校を中心校にして合理的配慮協力員2名（特別支援教育に関わる元教員等）を配置し、障害のある子ども、障害のない子どもが可能な限り共に学んでいく学習を進めることに

【問】特別支援センターの設立について今後の方向性は。

【答】兵庫教育大学を中心として県の関係団体、市の社会福祉課、健康課等で体制を研究し取り組む。具体的な時期は未定で、近い将来に設立したい。ワンストップで相談ができて、生まれてから就労までの一貫した教育、支援を目指したい。

【問】早期償還されたものに対し、公金管理委員会はそのような議論をしたのか。

【答】返済してきた元金と4月に利息が超えて戻ってくる分を報告し、今後戻ってきた元金をどのように運用していくかについて議論した。

【問】継続保有の財政調整基金（金銭信託）の解約等を金融機関に申し入れできるのか。

【答】当然今後検討していきたいと考えている。マイナスの分を、今まで得た利金で定期預金にしたらどのような条件でプラスになるか一度話を進めていきたいと考えている。

【問】内部検討委員会に今後、外部のメンバーを入れる予定はあるのか。

【答】今のところ内部だけの検討委員会、それぞれ所管部局から担当職員を選任し、実際に携わっている職員で検討を進める。6月から開催し4回以上内部で検討したい。



現在の告知放送受信機

第47回臨時会及び 第48回定例会議決結果一覧

○賛成 ×反対

議案番号	件名	長谷川幹雄	石井雅彦	岸本眞知子	石井正敏	小川忠市	小紫泰良	磯貝邦夫	藤尾潔	安田朗	長谷川勝己	藤原文悟	桑村繁則	丸山武彦	山本通廣	二階一夫	井上茂和	藤田靖夫	志方勉	議決結果
承認第2号	専決処分の承認（税条例及び都市計画税条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（全会一致）
承認第3号	専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（賛:16・反:1）
第39号議案	平成25年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
第40号議案	平成25年度一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
第41号議案	東条福祉センター「とどろき荘」条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決（賛:15・反:2）
第42号議案	治山事業分担金徴収条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
第43号議案	兵庫県市町交通災害共済組合を組織する地方公共団体の数の減及び規約の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
第44号議案	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例及び加東市教育長の給与、旅費等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
第45号議案	一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
第46号議案	小型動力ポンプ付積載車等購入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
第47号議案	平成25年度一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
議員提出第2号議案	日本酒による乾杯を推進する条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）
決議案第1号	公共施設のあり方検討特別委員会設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全会一致）



2階部分（保健センター、大会議室）



H25.7.11現在の出来高は40%



5階部分（議会）



1階部分（窓口）

順調に進む新庁舎建設

平成26年2月24日全面業務開始に向けて、順調に工事が進んでいます。

公共施設マネジメント白書を活用した今後の施設統廃合の進め方について

後期基本計画策定にあたって実施した市民アンケートの中の公共施設の適正化の部分において、利用頻度の高いものは観光施設、文化会館、図書館等である。利用頻度の低いものとして体育館やグラウンドがあげられる。内部検討委員会を立ち上げて統廃合の検討に入っていく。



【問】内部検討委員会に今後、外部のメンバーを入れる予定はあるのか。

【答】今のところ内部だけの検討委員会、それぞれ所管部局から担当職員を選任し、実際に携わっている職員で検討を進める。6月から開催し4回以上内部で検討したい。

滝野地域への音声告知放送設備の導入について

滝野地域に音声告知放送設備を導入することによって、市民の命を守る災害発生時の緊急告知放送、地域のコミュニケーションを推進するための地域内放送等、加入者間の電話サービスが可能となり、市内全域に統一したサービスを提供できる。【問】安全・安心という観点から、12月にセンターの設備の整備開始ではなく、前倒しで工事を進めることはできないのか。

【答】センター設備を設定するのには、地域の加入者間の状況、伝送路の確認等の作業が秋頃に終わる予定で、それに見合うセンター設備の設置が年度末までかかる予定である。

災害時要援護者支援プランを策定

厚生常任委員会

災害時要援護者支援プランの策定について

◇災害時要援護者の範囲

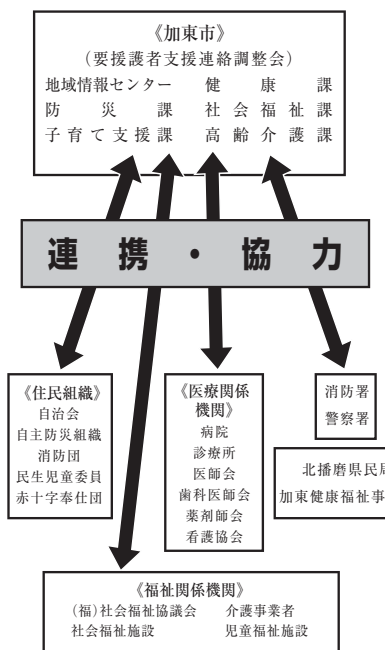
災害時に自力で逃げることに難しい高齢者・心身障害者・乳幼児・難病患者等で、災害時に地域での支援を希望する方。

◇平時における支援体制

・要援護者支援連絡調整会を設置し、住民組織・関係機関と連携の上、具体的な支援体制の整備に取り組む。
・防災訓練の実施とともに普段から声かけや見守り活動を通じて地域の連携を深める。

◇災害時における支援体制

・人的被害の可能性の高まった段階で、要援護者避難



【住民組織・関係機関との連携体制（イメージ）】

新庁舎完成後の3庁舎の取り扱いについて

・社庁舎は耐震性、老朽度の面から改修、新築には高額な整備費用が必要のため、すべて解体し跡地を駐車場にする。全体で約710台の駐車が可能になる。

・滝野庁舎は消防本部があることから、1階部分は防災減災意識高揚のための施設とし、合わせて防災備蓄倉庫の役割を付加する。

・東条庁舎は、老朽化が著しい本館部分は解体し駐車場とする。別館部分には、加東消防署東条分署を移設し、整備経費の圧縮が可能となる。緊急車両の保管には現状の車庫棟で対応できる。新館には防災関連備品を備蓄することとし、検討を進める。

【問】滝野庁舎の活用に関して、美術品の保管をどのように考えているのか。

【答】美術品に関しては新庁舎で順次展示していくことを考えている。

【問】国道372号から新庁舎への進入路に関しての整備はされるのか。

【答】現庁舎解体時に整備等も検討していく。

郵便局での証明書発行サービスについて

新庁舎に窓口業務を一本化する際、東条郵便局（天神）において、戸籍の謄抄本・戸籍の附票の写し・印鑑登録証明書・住民票・納税証明書の5つの証明書発行業務を行う。

【問】東条郵便局だけでは、市民サービス視点にたてば不十分で、せめて3つぐらゐの郵便局での対応はできないか。

【答】例えば、一人の方が戸籍関係の書類を1年のうちに何回、一生のうちに何回とられるのか、手数料をいただくが、実際の投資を考えると、まず東条郵便局でやってみて利用状況を把握し検討する。



東条郵便局

産業建設常任委員会

三草山 山口登山道 整備計画変更へ



三草山 山口登山口

三草山山口登山道周辺整備計画変更について

基本整備計画では、国道372号沿いに駐車場等を新設することとしていたが、地元地区と協議を行う中で、国道372号の交通量が多くの危険であり、既設登山口に駐車場等の整備要望があった。

検討を行った結果、既設登山口を再整備した方が、駐車台数が確保できるとともに、概算工事費も縮減できるため、既設登山口において、トイレ、駐車場（32台）等を整備することとした。

【問】観光バスは駐車できるのか。

【答】やしろ国際学習塾の駐車場を考えている。

滝野温泉ほかの修繕工事について

滝野温泉ほかの温泉湯管に炭酸カルシウムの結晶物が付着していることが判明。放置すると湯管を塞いでしまう見解が学識者から示されたため、付着物洗浄工事を実施し、今後の安定的な温泉確保を目的とする。

【問】工事期間中の営業はどうなるのか。

【答】水道水での営業となる。【問】工事により、炭酸カルシウムは除去できるのか。

【答】硝酸液を投入することが有効であるという意見書をいただいている。

★7月1日から、温泉での営業を開始しました。

新定大谷地区の水圧状況について

新定大谷地区の水道の水圧が低いのではないかとという問題で、調査をした結果、すべての水圧測定地点で水道設計指針の範囲内であったが、かなりの水圧変動があるとの報告を受けた。

【問】水圧に変動がある要因は何か。

【答】近隣にゴルフ場が2カ所あり、受水槽に水が入る時にかゝり影響が出る時間帯がある。

【問】一番低い水圧の時に民家への影響はあるのか。

【答】違和感はないとの聞き取り調査結果である。

【問】消火栓における水圧は十分確保できているのか。

【答】水圧測定結果から影響はないと考えている。

風しん予防接種費助成事業について

風しんの感染拡大による発症数が増加しているため、市民への感染防止を図るとともに、特に妊婦への感染防止を図り、生まれてくる子どもの先天性風しん症候群の発生を予防することを目的に、緊急的に風しん予防接種費用の一部助成を行う。

◇助成対象者

平成24年4月1日以前に生まれた男女（23歳以上）で加東市に住民票のある方（過去に風しんワクチンを2回接種する機会がなかった年齢）

年齢別の風しんワクチン定期接種状況

1歳～	男女とも定期接種2回
23歳～	男女とも定期接種1回
34歳～	女性のみ定期接種1回 男性は接種なし
51歳～	接種なし

◇重点的に啓発する対象者
妊娠を希望する女性（将来の妊娠を含む）とその同

居家族及び妊婦の同居家族。

◇助成期間

平成25年7月1日～平成26年3月31日。ただし、平成25年4月1日以降に接種されている方は、領収書の提出により助成対象とする。

◇助成額

・麻しん風しん混合ワクチン7千円（接種費用1万円程度）
・風しん単独ワクチン3千円（接種費用6千円程度）

◇助成回数

一人につき1回

◇接種の手続き

接種希望者は、市健康課に申請し「風しんワクチン接種券」の交付を受け、小野市・加東市医師会の協力医療機関でワクチンを接種し、自己負担額（3千円程度）を支払う。それ以外の医療機関では、一旦全額を支払い、領収書と償還払請求書を健康課に提出し助成を受ける。

【問】過去の接種歴のわからない方はどうするのか。

【答】本人の自己申告により、助成対象者であれば対象とする。

第4回議会報告会

5月18日、やしろ国際学習塾において、第4回議会報告会を開催し、第46回定例会の報告、及び「地域医療」「少子高齢化と人口減少」「公共交通」について意見交換を行いました。
当日は14名の市民の方にご参加いただきました。ありがとうございました。

★平成25年度予算

【問】兵教大附属小学校東の東野街角公園に300万円の時計の設置は本当に必要か。

【答】東野街角公園の時計設置の件は、保護者からの要望で設置することとなったが、議会では、メンテナンス的なことも考慮し汎用型の機種を設置するように指摘した。

【問】小野市は天神―電鉄小野駅に運賃100円のコミバスを走らせると言っているのに、加東市はこれを拒否して神姫バスに700万円の補助金を支出しているのはおかしいのでは。

【答】天神―電鉄小野の路線バスの件は、小野市の言い分のみが一時的に新聞報道されているが、小野市が加東市の負担無しで確実にバスを走らせるという話を持ってきた訳ではない。小野市に問い合わせると、バス

の一台追加購入等の条件もあり、「小野市が善意でコミバスを天神まで走らせてくれるからありがたい」という単純な話ではない。

【問】全国的に、外郭団体の常勤職員の退職金に一般財源から持ち出しで歯止めがきかないと聞いている。どれくらいの額なのか。

【答】加東市には、退職された方が嘱託賃金で雇用されている団体はあるが、天下的な外郭団体はない。

【問】全国的には早期退職者が増え退職金が不足して、退職手当金を借金する自治体が増えているが。

【答】全国的にはあるが、加東市の退職金は市町村職員退職手当組合への掛け金で対応しているため、退職手当金は発行していない。

昭和47年に建てられ築後41年経過している。
現在の建築基準法に適合する耐震構造ではない。
【問】事業費16億円と高額であるが、現在の消防署と比較して規模や機能的なものに違いがあるのか。
【答】事業費16億円の内容については具体的には示されていない。今後、北はりま消防組合と加東市でプロジェクトチームを組んで詳細な計画を進めるが、消防操法大会等が可能な大きな訓練場所やヘリポートが計画されている。
【問】現在工事中の新庁舎の本体工事費、駐車場を含む外構工事費をそれぞれに示してほしい。
【答】それぞれの金額は確認できないが、本体工事費は23億7575万円である。（その他、外構工事費は、予算ベースでは約2億円で



意見交換会

【第2部意見交換会】
【問】市民病院の一時借入金問題になっていたが、現状はどうなっているか。
【答】去年までの状態は、年度当初に一時借入を行い、年度末3月31日に補助金1億5千万を赤字穴埋めして返済するような状態だった。昨年は、市から1億5千万円出資を行い、その結果、年度をまたぐ借金はしなくなった。
【意見】加東市民病院の経営が大変だと聞いているが、近隣の市民病院も皆赤字である。加東市民病院は、全診療科目はないが地域の住民にとってはぜひ必要な病院であると思う。

医師不足でできない診療科目は、病院として迅速に他の病院と連携をとり、紹介するなどして適正なサービスをやっていたら、愛される市民病院になるのではないかと思う。
【問】市は無制限に臨時財政対策債を発行し、ツケを子孫に残しているのではないか。今は資金が豊富にあるからよいが、議会はもっと先の事を考えて欲しい。
【答】自治体は、地方交付税をもらっている。義務教育とか生活保護費等は法律に基づいて行っており、この交付税をいただかないとできない。しかし、そのお金が足りないから地方で起債しているものが臨時財政対策債である。仮に、臨時財政対策債を借りなければ、義務教育とか生活保護費にまわすお金が無いということになる。臨時財政対策債は、加東市の都合でするかしないかを決められない。合併特例債については、言われるように3割は市の責任となる。当然、加東市としても負担が増えないように考えてやっている。市の一般財源でどのくらい借金

を返すかの割合、いわゆる実質公債費比率が以前は18%を超えていたが、現在は11%に減少している。
【問】新聞報道で、朝来市の仕組み債の裁判の記事が掲載されていたが、加東市が購入した仕組み債の状況はどうか。
【答】加東市は9億3千万円の仕組み債を購入したが、財政調整基金の1億円以外は早期償還の予定となり、これまで受け取った利息は1億380万円であるとの報告を受けている。
【問】近隣市では、全国的に議論を呼んだ生活保護受給者の浪費禁止条例、そして全国に先駆けていじめ防止条例を制定し、市税などの滞納を回収する債権回収課を設立し、真剣に取り組んでいる。
このように近隣の市政がどんどん発展していけば、加東市からの人口流出が起きるのではないか。
【答】生活保護の条例では議論になったところだが、加東市では条例化せずとも、以前から警察官OBを雇用して厳正に対応している。また、子ども一人にかけて



議会報告会

いる教育予算は、加東市が県下第1位である。加東市としても力を入れている部分もあることを理解してほしい。
【問】私の地区では、営農組合で農業のほうはなんとかできているが、実際活動できる人が少なくなっている。市議会としてどうするのか、お聞きしたい。
【答】人口減少は難しい問題だと認識している。加東市は、3月の異動の時期で少し減少している。いろいろなことで人口が定着できるような政策をやっているかなければならない。

1. この報告会の開催をどのようにして知られたか？ CATV 1 ポスター 0 チラシ7	2. 内容について ①報告の内容？ わかりやすい 2 どちらともいえない 3 わかりにくい 4	2. 内容について ②質問に対する答弁の内容？ わかりやすい 1 どちらともいえない 7 わかりにくい 0
3. 時間配分について ①報告の時間？ 短い 1 長い 2 丁度よい 5	3. 時間配分について ②質疑の時間？ 短い 3 長い 2 丁度よい 2	3. 時間配分について ③開催時間？ 早い 2 遅い 1 丁度よい 6
4. 議会だよりの内容について わかりやすい 5 どちらともいえない 2 わかりにくい 2	5. 今回の報告会について 評価できる 1 どちらともいえない 5 評価できない 2	6. 開催場所と開催回数について 中学校区 (3回) 4 市内全域 (1回) 3 その他 1
7. ケーブルテレビでの議会放映 (702ch) をご覧になられているか？ 知らない 1 見ている 2 見ていない 6	8. 自由記述欄のご意見 (開催日当日にお寄せいただいたご意見のみをほぼ原文のまま記載しています) ◇特定の人の質問が長すぎる。 ◇出席者は少なかったが、加東市のようにすがよくわかりました。もっと多くの市民に出席してもらえるようにPRされたらどうでしょうか。 ◇常任委員会の報告がわかりづらいです。発表内容を資料として配布できないでしょうか。建設的な意見が少ないですね。困ったものです…何か仕掛けがないものでしょうか、考えて下さい。(有意義な議会報告会にする為にも) ◇報告内容について、資料作成した内容での報告がほしい。説明時に議会だよりを入れながらの説明にした方が判りやすいと思う。 ◇自分の財布だと思って、税金を使って下さい。	

公共施設用地の借地料・賃貸契約
条項の見直し結果について

石井正敏 議員



問 公共施設用地の借地料について、平成22年度に5箇所減の32箇所となり借地料も減額と聞いているが、平成23年度の結果を問う。

答 公共施設借地等整理検討委員会において、適正な借地料として、固定資産税評価額を0.7で割戻した額の3%以内とすることを基準とし、高額な借地については鋭意交渉を進めてきた。

平成19年度当初約4800万円の借地料が平成23年度では約3800万円と約1千万円減額になった。

取得の基本的な考え方として、行政経営上今後とも必要とする土地について買収交渉を進めていきたい。

問 公共施設の整理統合につ

いて。

答 平成24年3月に策定した公共施設マネジメント白書は、市が保有する公共施設の全体像を明らかにし、今後の行政経営への活用と施設のあり方、方向性を定めたが、賃貸料の交渉や借地の買収、市保有の施設は、公共施設適正化検討委員会を立ち上げ研究する。

その他の質問

□ 居宅介護住宅改修工事金額の査定について



やしろ国際学習塾

高齢者の移動に関する
取り組みと展望について

磯貝邦夫 議員



問 公共交通施策の方針について。

答 米田ふれあい号は現在の運行に満足することなく、今月から上中第二公園前に新停留所を設け、より利用しやすい運行に改正した。

また、社一清水線については交通事業者が左右されない移動手段を目指し、鴨川地区で自主運行バスの運行について合意形成が図られた。

東条地域については、移動手段の実態を把握するため、地域の方と協議を進めている。市内の主要公共施設等を巡る交通機関の整備についてその必要性を感じている。現在その実現に向けて交通事業者と調整を重ねている。

加東市として路線バス・福

社タクシー事業や自主運行バスとの連携を図りながら、市民と共にその地域の特性に合った交通手段の導入を検討し、移動手段の確保に努めていきたい。デマンドバスをはじめとした新たな交通システムについては、取り組み事例を調査しながら研究を続けていきたい。



市立小・中学校の
タブレット型端末の配備について

小紫泰良 議員



問 加東市では電子黒板、デジタル教科書などを導入して授業を進めており、タブレット型端末を活用できる環境が整っている。

今後の情報化社会を生きる子どもたちにはタブレット型端末は不可欠なツールである。若いころから慣れ親しむため、また、学力向上のために、市立全小・中学生に配備を考えたどうか。

答 タブレット型端末が、授業中の教員と生徒、生徒間のコミュニケーションの活発化、相互理解の促進に寄与することが実証されており、将来的にはタブレット型端末を利用した授業が不可欠であると考えている。また、さまざまな学習の可能性が広がること

考えられるが、課題も多く残されている。

加東市の現状を考えると、児童生徒の学力を高めるために、教師の指導力を高めつつ児童生徒の実態に合わせて整備されているICT機器を効果的に活用する研究を継続することが重要である。

その他の質問

□ 子宮頸がんワクチン接種後の健康被害について



タブレット型端末

在宅福祉サービス
事業について

岸本眞知子 議員



問 外出が困難な方に、自宅で理美容サービスを受けられる制度として「訪問理容サービス事業」があるが、快適な生活の確保と衛生の保持を図るためのこの制度に対し、加東市としての考えを問う。

答 近隣4市1町では、市または社会福祉協議会で導入・実施しているが、その利用状況は固定化しており、増えている状況ではない。継続するかも含め、制度の見直しを検討しているところもあると聞いている。

また、訪問理美容サービスを利用する場合、付き添い人や準備や片づけなどの協力も必要ということで利用者数も伸びていないようである。



今後、高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画の見直しに合わせて広くニーズを調査し、方向性を協議していきたい。

その他の質問

□ 公園の維持管理について
□ 印鑑証明書A4化について



ケーブルテレビの 今後の運営は

藤尾 潔 議員

問 ケーブルテレビは今後設備の更新等に巨額の投資が必要である。また、民間事業者の進出も見込まれている。現状と今後の方針を問う。

答 告知放送受信機の整備、ハイビジョン化への対応、光ファイバー化、老朽化した設備の更新等で、平成32年度までに、約26億円の投資が必要となる。

今まで市単独でケーブルテレビを運営し、情報格差の解消などに努めてきた。今年度下期には新たな民間事業者が滝野・社地域の一部でもサービスを開始する予定であり、民間がサービスできる状況になってきたと考える。今後は協業も含め、運営のあり方について検討していきたい。

問 インターネットの速度について、今年4月よりバックボーン回線を増強したが、改善は見られたか。

答 混雑している時間帯でも、遅い所で5メガバイト、速い所で10～15メガバイト程度の速度が出るようになり、一般的動画のダウンロードには問題ない程度となっている。

その他の質問

□観光行政について

□任期付職員の導入を検討すべき

□環境モデル都市へのチャレンジを

□子宮頸がんワクチンの副作用について

議会日誌

《主なもの》

4月

1日 議会報告会実行委員会
2日 議会広報委員会
8日 議会運営委員会
11日 議会広報委員会
12日 東播・淡路市議会議長会定例会
15日 産業建設常任委員会
17日 議会広報委員会
19日 議会報告会実行委員会
24日 兵庫県市議会議長会定期総会
25日 議会運営委員会
26日 近畿市議会議長会定期総会
30日 第47回臨時会
全員協議会

5月

9日 産業建設常任委員会
15日 産業建設常任委員会
16日 総務文教常任委員会
18日 第4回議会報告会

6月

22日 全国市議会議長会定期総会
23日 厚生常任委員会
27日 議会運営委員会
全員協議会

3日 第48回定例会（1日目）
6日 総務文教常任委員会
7日 産業建設常任委員会
10日 厚生常任委員会
11日 議会報告会実行委員会
17日 第48回定例会（2日目）
議会運営委員会
21日 北はりま消防組合議会
24日 第48回定例会（3日目）
全員協議会
26日 議会運営委員会
議会広報委員会

全国市議会議長会表彰

このたび、藤田靖夫議員、井上茂和議員、二階一夫議員、山本通廣議員の4名の議員が、町議会・市議会議員として10年以上在職し、議員として長きにわたり議会制度の高揚、地域の振興及び住民福祉の向上に尽力したとして、全国市議会議長会から表彰されました。

本会議・委員会の放送予定

コミュニティチャンネル（702ch）を利用して、完全版の録画放映をしています。ぜひご覧ください。なお、今回の議会だよりに記載されている内容については、以下の日程で放映される予定です。

日 時	内 容
8月11日（日）9:00	6月定例会第1日 議案審議 再放送 21:00
8月16日（金）9:00	6月定例会第2日 一般質問 再放送 18:00
8月18日（日）9:00	6月定例会第3日 議案審議 再放送 21:00
8月23日（金）9:00	総務文教常任委員会、産業建設常任委員会、厚生常任委員会 再放送 18:00

（注：緊急時・イベント等により変更する場合があります）

一般質問（8月16日）の各議員の放映開始時刻は、おおむね次のとおりです。

議員名	放送開始時刻	議員名	放送開始時刻
石井正敏 議員	9:00 18:00	岸本真知子 議員	10:20 19:20
磯貝邦夫 議員	9:20 18:20	藤尾 潔 議員	10:45 19:45
小紫泰良 議員	10:00 19:00	石井雅彦 議員	11:45 20:45

※市議会ホームページでもインターネット録画配信をしていますので、あわせてご覧ください。



今年も夏の節電対策に ついて問う

石井雅彦 議員

問 昨年の6月定例会で、平成23年度はどれぐらいの節電効果があったのかとの質問に対し16・8%の削減率を達成したとの回答だった。平成24年度も平成23年度の使用電力を下回るように目指したいとの事だったが、どれぐらいの削減率を達成できたのか。本年の取り組みで特筆すべきものがあるか。

答 昨年も削減に向けて様々な取り組みをやってきたが、平成23年度の同期と比べると1・8%の増加となった。基幹系システムの更新に伴い旧システムと並行稼働させたため、サーバー等の電算機器及びサーバー室の空調等の電力消費が節電対策による削減量を上回ったのではないかと推

その他の質問

□小学校区の再編について



加東市立社幼稚園



本園は、旧加東郡内で初めての公立幼稚園として、昭和61年に創設されました。5歳児2学級での出発でしたが、平成4年には4歳児学級が新設され、現在に至っています。

幼児期は、様々なことに興味を示し、試行錯誤を繰り返しながら心ゆくまで遊び、その中で多様な学びを得て、「生きる力」の基礎を身につける重要な時期です。本園では、教育目標を「心豊かでやる気いっぱい

また、保護者、地域の方からは、園教育に温かい支援と援助をいただいています。そんな中で、子どもたちも伸び伸びと楽しく園生活を過ごしています。

平成25年4月1日現在の園児数

	人 数
4 歳 児	28人
5 歳 児	25人
合 計	53人

の子どもの育成」とし、「仲良く元気に遊ぶ子」「思いやりのある子」「素直に表現する子」の育成に励んでいます。

加東市誕生により、市内全域からの入園となつていますが、園児数は減少傾向にあります。未就園児の会を定期的に開催し、広く幼稚園を知っていただく機会としています。

議会の傍聴にお越しください。

加東市役所社庁舎3階に議場があります。

9月定例会の予定

9月 2日(月)	9時30分	議案審議
9月17日(火)	9時30分	一般質問
9月27日(金)	9時30分	議案審議

○6月定例会は延べ9人の傍聴がありました。
ホームページ <http://www.city.kato.lg.jp>

電子メール gikai@city.kato.lg.jp

編集後記

「日輪咲いて風が立つ」我が加東市の応援歌「勇躍加東」の歌が巷をにぎわしている頃かと思われまふ。日頃は加東市議会だよりをご愛読いただき、有難うございます。

この度、議員研修誌「地方議会人」5月号・市町村議会広報クリニックスの欄に、加東市議会だよりNo.24が掲載されました。

☆評価内容の一部を紹介いたします。

【優れている点】

- ・定例議会の審議記事(質疑答弁・討論)は7ページにわたってしっかり書いてある。

【評価内容の一部を紹介いたします。】

【検討・改善したい点】

- ・記事量に対してページ数が少ないため、キュウクツな紙面になっている。
- ・もっとゆとりのある紙面になる。
- ・議決結果一覧表は、多数決の議案だけに、全会一致の件は一括表示にすればコンパクトになる。



・議案名をカラーで、Q & Aの書体を変えるなどわかりやすく工夫している。

・横大見出しに目玉事業、委員会の審議ポイントを建て、具体的に記事を読ませる力がある。

・記事の要約は適切、用語・表記ともほぼ正確。

他4点

・一般質問の1ページ3議員は無理がある。2議員にして削除質問を減らす。

他1点

高い評価を得たと自負しながらも、これに奢ることなく、より創意工夫しスキルアップにつなげていきたいと思ひます。

独自に165人の方にかがったところ、91人の方から議会だよりを「読む」と回答いただきました。(ご協力ありがとうございました。)

今後とも、市民の皆様に関心される議会だよりになるよう努力してまいります。

(M・K)

議会広報委員会

委員長 長谷川 幹雄
副委員長 藤原 文悟
委員 志方 勉
山本 通廣
藤尾 潔
磯貝 邦夫
小紫 泰良
岸本真知子